

# 第63回 市美術展覧会

第63回名張市美術展覧会が12月2日から6日まで武道交流館いきいきで開催されました。審査結果の中から、各部門の上位6賞の入賞者をご紹介します(敬称略)。



☎ 文化生涯学習室 ☎ 63-7892 作品は市HPでもご覧いただけます

## 絵画の部

市長賞「凛と佇む」板野 和郎 (つつじが丘北8)

- 議長賞 「月明桜照図」飯田 淳子 (桔梗が丘4)
- 教育委員会賞 「POP-EYES」小牧 洋介 (桔梗が丘5)
- 審査委員長賞 「英虞湾の夕暮れ」田中 美江 (東田原)
- 名張文化協会賞 「秋薫る食卓」佐々木 明 (梅が丘南2)
- 岡田文化財団賞 「わたしの不思議」谷口 博貴 (宇陀郡曾爾村伊賀見)



## 写真の部

市長賞「妖美」瀧矢 浩司 (赤目町檀)

- 議長賞 「天地の詩」松本 順子 (夏秋)
- 教育委員会賞 「磨崖仏の叫び」湯浅 穆夫 (つつじが丘南5)
- 審査委員長賞 「晩夏」福井 信也 (元町)
- 名張文化協会賞 「朝霧立つ」福本 好成 (下比奈知)
- 岡田文化財団賞 「光の共演」今永 謙二 (桔梗が丘5)



## 書道の部

市長賞「恵風和暢 歲月不待」多田 玲子 (百合が丘東7)

- 議長賞 「飲酒」大橋 千恵子 (すずらん台東4)
- 教育委員会賞 「百人一首」米本 佐和子 (赤目町丈六)
- 審査委員長賞 「秋思の詩 (菅原道真)」荻野 多美子 (美旗町中2)
- 名張文化協会賞 「一条摂政集」池田 千春 (桔梗が丘西3)
- 岡田文化財団賞 「高橋新吉の詩」岡本 良一 (百合が丘西4)



## 美術工芸の部

市長賞「花に舞う」小川 るみ (百合が丘東1)

- 議長賞 「寛ぐ・小綬鶏」井上 博 (梅が丘北1)
- 教育委員会賞 「盆景」渡邊 昇 (梅が丘南2)
- 審査委員長賞 「南米に咲く花」星川 節子 (富貴ヶ丘3)
- 名張文化協会賞 「石見神楽面 (般若)」佐藤 満 (美旗町中3)
- 岡田文化財団賞 「薔薇」山口 恵美子 (富貴ヶ丘4)



## 「居場所」

先日、家庭菜園で草引きに没頭していると、「こんにちは」と声をかけられました。麦わら帽で顔は隠れていたはずでしたが、その人は私と気付いた様子でした。私が立ちくらみをこらえていると、「あれっ、この畑、やってくれているの?」。久しぶりにお会いした人でした。

この畑は元々、妻の父が四季折々の野菜を作っていたところでした。しかし、持病が再発し、大きな手術を受けることになったのでした。

## ひまわり No. 489



～人権尊重をくらしのなかに～  
ご意見は人権・男女共同参画推進室 (☎63-7909)へ

植え付けること、さらに種芋と種芋の間には油粕と化成肥料を一手握り入れることなど、一通りの要領について、父は口の形と筆



入院前日も、父は日課の畑仕事をしていました。それまで私は手伝ったことはなかったのですが、その時は父のそばで、ほんの少しだけ草引きをしました。「そんななんせんでも...。気の毒や...」。父の言葉は、私が手を汚しているのを申し訳なく思っているようでした。

病室を見舞った時のことです。父は手術の影響で声が出なくなっていました。そろそろジャガイモを植える時期であることが気掛かりとなっていたようで、妻に支えられながら、上半身を起こしました。

栽培ノートの場所や耕運機のエンジンのかけ方から始まり、カットした種芋の切口に灰を付け、移植ごてを目安に間隔を空けて畝に

新型コロナにうつらない・うつさない

主な混雑要因から密集度を3段階で予測 / 12月14日現在

## 2021 1月 市役所窓口 混雑予測 市庁舎「密」ごよみ

10時～13時 月 Mon

郵送やオンライン手続、市税のコンビニ納付、少人数での来庁などにご協力ください。市HP

⚠ 戸籍の異動、国保の手続きなどで上～中旬は混み合います。

実際の混雑状況と異なる場合があります。



## 「上野公証役場」が 名称変更・移転しました

「伊賀上野公証役場」に名称変更し、「伊賀市上野丸之内28番地 ラフォーレビル3階」に移転しました。

☎ 伊賀上野公証役場 ☎ 23-6549

【読者の声】12・1号掲載「多様性について考えよう」について ▼差別のない、誰でも自由に暮らせる住みやすいまちになってほしい。 ▼男らしさ、女らしさを求められてきた世代だが、今は自分らしさを大切にしていきたい。 ▼名張も性の多様性を認めあえるまちになれば良いと思った。